

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年9月15日(14:45~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	11人	1人	1人	13人

前回の改善計画  
本人の日々の体調・気持ちの変化の把握に努め、状態に応じた柔軟な支援を行う事ができる。  
またそれらの情報の共有を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果  
日々の様子や表情の変化から体調や気持ちの変化を把握する事ができ、それぞれの職域で相談しながら柔軟な支援で対応できた。またそれらの情報を共有する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	7	5	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	9	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	1	1	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		11	1	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
個々のアセスメントや日々の様子により利用者の状態や体調に応じて柔軟に支援対応できている。  
またそれらの情報をミーティング等で共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
家族との関わりや高齢及び認知症により利用者からの情報の収集も難しく生活環境等の情報量が利用者により違いがある。また高齢及び認知症により本人の声にならない声を言語化する事が難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
基礎的な介護が利用者の状態や体調に応じて柔軟な支援を行い。自宅での生活環境もより多くの情報を共有し把握に努める。